

お薬手帳を活用しましょう！

防ぎましょう

薬の二重処方や、薬と薬の飲み合わせによる思わぬ副作用を防ぐことができます。

市販薬や健康食品でも、成分の重複や、飲み合わせ・食べ合わせが生じることもあります。



知りましょう

お薬の名前や、飲み方・使い方、注意点を知ることができます。



お薬を安心して使えるように

ご自身でも記入しておきましょう

- ① 既往症（現在や以前にかかった病気）の有無
- ② 薬に対するアレルギーの有無と症状
- ③ 食物に対するアレルギーの有無と症状
- ④ よく利用する市販薬や健康食品



伝えましょう

あなたが、どのような薬を、どのくらいの期間使っているのかを医師や歯科医師、薬剤師に的確に伝えることができます。外出時、急に具合が悪くなった時にも役立ちます。



被災地での医療活動にも お薬手帳が役立ちました

東日本大震災では、多くの方が避難をする際に必要な薬を失い、慢性疾患をもつ方への医療提供が課題となりました。十分とは言えない医療体制下で、お薬手帳による情報共有が、医療チームによる効率的な治療につながりました。